

「AI(人工知能)・機械学習の活用技術研修会」 アンケート集計

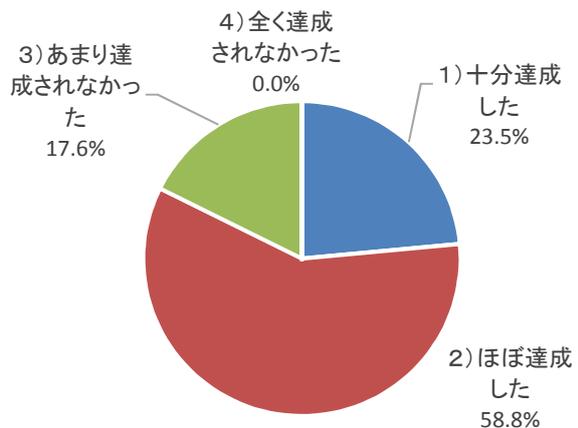
- 実施日:平成29年8月23日・24日
- 場 所:株式会社トップゲート
- 回答者:専門学校教員 17名 (受講者:17名)
- アンケート結果

Q1.この研修を受講された目的は？

- ・WatsonのAPIを利活用できるようになるため
- ・新設校にてAI関連科目を実施するため
- ・今後、学校でのAI教育に役立てる
- ・AI、機械学習も「ICT教育を楽しんでもらう」為に利用したかった為
- ・今後授業でAI・機械学習の内容を講義するため
- ・AIの活用について知るため
- ・カリキュラム検討のため
- ・AI・機械学習の概要、ツールの使い方を理解する。授業に取り入れられるかを検討する。
- ・AIの仕組みと学生にどう理解させてこの分野に興味を持ってもらうかの研究
- ・機械学習をプログラミングの授業に取り入れるために参加しました。
- ・AIの授業展開への手法やヒントをつかむため
- ・AI・MLに必要なプログラミングについて学習するため
- ・AI(機械学習)への理解と学内への展開・普及方法の検討のため
- ・自校の教育に導入するため
- ・AIに関する授業(特にクラウドを活用したもの)を行うため
- ・世の中で普及しているAIに関する技術の活用方法を理解する。AI教育用としてどういうものがいいのか
- ・弊社で実施予定の授業の参考として

Q2.上記目的はどの程度達成されましたか？

| 項目 | 回答数 | % |
|---------------|-----|--------|
| 1)十分達成した | 4 | 23.5% |
| 2)ほぼ達成した | 10 | 58.8% |
| 3)あまり達成されなかった | 3 | 17.6% |
| 4)全く達成されなかった | 0 | 0.0% |
| 合計 | 17 | 100.0% |

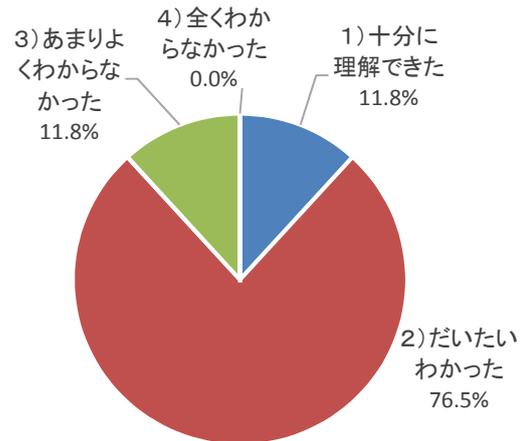


<3)また4)の理由>

- ・事前の予習が足りずについていけないところがあった
- ・私が理解するためには5日程度の講座かもう少し念入りな事前学習が必要でした
- ・利用方法の概略は理解できたが、自分がまだ消化しきれていないこと、学内(特に学生)向けに展開するためには、手順・指導方法を見直す必要があると感じたため

Q3. AI(人工知能)・機械学習に関する基本的な知識および利用方法について理解し、AI(人工知能)・機械学習技術の授業展開の企画と実践のスキルを習得することができましたか？

| 項目 | 回答数 | % |
|----------------|-----|--------|
| 1)十分に理解できた | 2 | 11.8% |
| 2)だいたいわかった | 13 | 76.5% |
| 3)あまりよくわからなかった | 2 | 11.8% |
| 4)全くわからなかった | 0 | 0.0% |
| 合計 | 17 | 100.0% |



<3)また4)の理由>

- ・キーパンチが多くて、それで手一杯だった
- ・私自身COBOLなどの言語プログラマーだったので、Pythonはなかなか理解できなかつた。でも理屈は良く分かつた。
- ・お伝えいただいたことは理解できたし、とてもためになったのですが、学生に説明するための引き出しにするためには、もう少し時間が必要なようです。

Q4. 今回の研修について良かった点や悪かった点など感想をお聞かせください。

- ・実習中心の研修で充実していた。
- ・Wi-Fi環境で、ダウンロードに時間がかかった
- ・思っていた以上に多くの内容が盛り込まれていた。予習をしてもう一度受けたい。
- ・内容が内容なのか、実践を伝えることが難しいと感じました。教材が工夫されており、素晴らしいと思います！！
入力指定機能尽くしのコーディングは久々にツライですね。
- ・座学、演習のバランスがよく、理解が深まった。
- ・もう少しプログラムの説明をしてほしかった
- ・数学的素養が低い学生にどう授業をしようか悩んでいた部分に少しイメージがわいてきました。
- ・2日間で概要からツール含めて話を聞くことが出来て良かったです。資料も理解しやすかったです。
- ・とても親切に教えて頂きました。ありがとうございました。
- ・実際に機械学習の方法がわかりましたので、自分で理解を深めるきっかけになりました。
- ・クラウドサービスWatsonが非常に有用であることを紹介していただいたこと
- ・良:実際にタイプすることでAI・MLを体感できた 願:データの作り方の練習があると今後活用できそう
- ・Jupyter Notebookが思いのほか使いやすく、インタラクティブ教材作成のヒントが得られたこと。
- ・Wi-Fiの負荷がかかるとネットワークへの影響が大きい点(朝に比べ、昼頃・終了前/1日目は遅延が見られた)
- ・専門学校レベルでどの程度AIを教えるか方向性が分かった
- ・開発環境、クラウドの最新の話が聞いて良かった
- ・良い: AIに関する概論、専門用語(Keras等)が理解できた。数多くのサンプルと演習。Watsonの演習
悪い: サンプルコードの入力量が少し多い感があった。
- ・入力が少し多かったように思います。その内容についてもう少し詳しく教示してほしいと思いました。

Q5. 今後の研修会で取り上げてほしいテーマなどをお聞かせください。

- ・Watson APIを活用したロボットコミュニケーション
- ・ディープラーニングの基礎理論
- ・AIの活用例
- ・データ分析以外(理数系が苦手な子たち)のアプローチでAIに興味を抱かせる様なテーマがあると嬉しいです！
- ・学習モデルとアプリケーション ・もっと実用的な活用 ・データファイルの作り方

- ・最新のセキュリティ対策関連の講座
- ・ビッグデータ分析、機械学習、強化学習についてAPI等を利用した手軽に利用できるサンプルプロトタイプ的な活用技術
- ・AIの基礎理論、APIの実装
- ・ビッグデータとIoT
- ・Watson以外のAIクラウドサービスの活用方法。学習モデルの設計手法。
- ・同テーマのドリル的な演習

Q6. その他のご意見、ご希望をお書きください。

- ・2日間ありがとうございました！（特に2日目は刺さりました！！）
- ・他の参加者と意見交換の時間があるとよかったです。
- ・受講日を間違えてしまい大変申し訳ありませんでした。ご対応ありがとうございました。
- ・2日間丁寧に教えていただきありがとうございました。
- ・概要や流れについては理解できましたが、学生や高校生が最初に「やってみよう」と思えるような分かりやすいサンプルがあれば知りたいと思いました。
- ・2日間にわたり本当にありがとうございました。研修目的が達成出来、自分で学習するための予備知識ができました。今後は学習モデルの設計の考え方といった内容も理解し、授業に活かしてまいります。後藤様のセミナーは次回もあれば是非受講させていただきたいです。
- ・今回は本当に有難うございました。AIについて体系的に教わる事が出来ました。要望ですが、①考える→②アドバイスを頂く→③実行/確認のような進め方もお願いします。

以上